



副院長ご挨拶



いつも大変お世話になっております。この紙面を借りて厚く御礼申しあげます。

下田メディカルセンターでは回復期リハビリテーション病床・地域包括ケア病床の導入など病床の改編が進み、より地域に即した医療を提供しうる体制を作るべく努力しているところです。

地域完結型の医療の提供という一つの目標のために外科医である私に課せられた任務は消化器系癌の診療と腹部救急の診療に代表される急性期疾患の診療であろうと思います。これまで相当数の消化器系の手術を行い、それなりに地域医療に貢献できたのではないかと自負しております。当センターでは対応のむずかしいハイリスク症例につきましては高機能病院・特定機能病院との連携が確立され、紹介・逆紹介もスムーズに行われています。

このように待機手術に関する限りますますの現状であると考えておりますが、腹部救急手術に関していえばまだまだ地域の要望に答え切れていないのが現状です。常勤麻酔医が不在であることと手術に対応すべき夜間の人員の確保がむずかしいことが主な理由です。現時点では条件がそろっている場合は積極的に腹部の緊急手術を行っておりますが、当センターで行うべき緊急手術を他施設にお願いすることもあり、地域の皆様には大変申し訳なく感じております。

人材確保に力を入れると同時に、現在のマンパワーで可能な限り地域の腹部急性期疾患の診療に貢献できるよう努力して参りますので今後ともよろしくお願いいたします。



下田メディカルセンター 副院長 齋藤 幸夫

看護部通信



下田メディカルセンターも今年5年目を迎え、やっと地域の中核病院としての診療体制が整備されてきました。そして、今年度新たに地域包括ケア病床もオープンし、この8月で5カ月を過ぎようとしています。おかげ様で患者数も順調に伸びており、今後病床を拡大して行く予定です。今後はレスパイトや看取りの患者さんも積極的に受け入れて行きます。5カ月の中で地域包括ケア病床に入院し、順調に在宅復帰されたケースを紹介します。

80代男性、長男夫婦との4人暮らし、気管支肺炎で入院。抗生剤治療で症状軽快したが、身体機能が低下し、歩行困難となり、10日目に地域包括ケア病床へ転床。集中的なりハビリにより見守り杖歩行で病棟内3周できるようになり、地域包括ケア病床に2週間入院し、在宅退院になりました。



このように順調に行くケースばかりではありませんが、急性期治療が終え、地域包括ケア病床に移動することで在宅復帰できる患者さんが増えています。

また、当院は、「がん支援センター」としての役割もあり、この4月からは緩和ケアチームも発足致しました。がん性疼痛認定看護師の中尾多美子を中心に外科の斎藤医師、伊藤医師らとチームを組み、がんの痛みのコントロールから看取りのケアまで幅広くがん患者の看護に取り組んで行く予定です。

いまや日本人の2人に1人ががんに罹り、3人に1人ががんで死亡しています。当院で診れるがん疾患は限られていますが、フォローアップや看取りについては緩和チームに紹介して頂ければ幸いです。

これからも賀茂地区のがん患者さんが、遠方に行かないで治療・看護ができるよう医師と協力しながら体制整備に努めてまいりますのでよろしくお願い致します。

看護部長 高田 穂積



賀茂地区在宅医療介護連携推進 支援センターの新設について

平素より地域医療連携に起きまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて介護保険法の改正に伴い、地域支援事業が2015年4月より再編され、市区町村の事業として

- 1) 介護予防・日常生活支援総合事業
- 2) 介護予防・日常生活支援総合事業以外の必須事業(以下必須事業)
- 3) 任意事業

に大別されました。賀茂圏域におきましては高齢者が住みなれた地域で暮らし続けられるよう、1市5町が地域支援事業等の共同を図り、**賀茂地区地域包括ケアシステム連携推進協議会(以下協議会)**が設置されました。この協議会の中で地域支援事業の必須事業である「在宅医療介護連携推進事業」の8つの事業項目を、静岡メディカルアライアンスが1市5町より委託事業として引き受けることとなりました。その窓口として下田メディカルセンターに**「賀茂地区在宅医療・介護連携支援センター」(以下支援センター)**を新設、5月25日より運営を開始しております。

昨年まで取り組まれておりました3地区の協議会は今後、**下田・南伊豆ブロック協議会、東伊豆・河津ブロック協議会、松崎・西伊豆町ブロック協議会**として、引き続き顔が見える関係構築、課題抽出と検討を行って頂きます。そこで取り上げられた課題を踏まえ、**事務担当者会議**(市町地域包括ケア担当者、事務局、支援センター員による会議)(以下担当者会議)にて事業内容の検討と調整、事業の推進方策の検討を行い、最終的には、**賀茂地区在宅医療・介護連携推進会議**(担当者会議にブロック会議代表者を交えた会議)にて、事業全体の調整、情報共有、各ブロック協議会からの提案の検討を行ってまいります。

支援センターは事務局のご協力の下、これら事業を取りまとめ、更に賀茂圏域の地域包括ケアシステムを構築めざし取り組んで参ります。今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

賀茂地区在宅医療・介護連携支援センター 支援センター相談員 木村 健吾





内 科
とみなが しんべい
富永 新平



今年度から内科常勤医として勤めています。

昨年度までは、長野県駒ヶ根市の昭和伊南総合病院に勤めていました。循環器内科を中心に、消化器や感染症、血液など内科全般を研修していました。

出身は磐田市で、伊豆に住むのは初めてです。同じ静岡県ですが、実際にはかなり距離があり、移動にも時間がかかったので、遠くに来たなあ、と感じています。仕事以外でも、プライベートや地域の行事を通して、地域に早く溶け込んでいきたいです。

以前の職場では、心臓カテーテル検査・治療が非常に盛んでした。ほとんどの検査・治療は2泊3日で済み、身体への負担が非常に軽く、とても好評でした。賀茂郡には心臓カテーテル検査・治療が出来る医療機関がなく、最寄りの順天堂大学医学部附属静岡病院まで通うのは大きな負担になっていると聞きます。当院には開設当初から血管造影設備がありますので、これを生かして、安全で便利な心臓カテーテル検査ができるよう、ただいま準備を進めていますので、どうぞご期待下さい。

また、地域の先生方には、ぜひ患者さんのご紹介をお願いいたします。

もちろん、循環器疾患以外でも可能な限り対応致します。誠に勝手ながら、火曜日は研修日のため不在ですが、それ以外は毎日外来診療をしていますので、いつでもご相談、ご紹介をお待ちしております。地域の医療を充実させられるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

**新任医師
★ 紹介**



整形外科 常勤医師

すぎはら たかゆき
杉原 隆之



経 歴

1991年 東京医科歯科大学医学部卒業
東京医科歯科大学整形外科入局
以後、同大学関連病院勤務
2016年 下田メディカルセンター整形外科

趣 味

ゴルフ

4月より下田メディカルセンターの整形外科医として勤務しております。

上肢及びスポーツ整形を専門としており、特に関節鏡による手術を得意としております。肩の脱臼を繰り返す反復性肩関節脱臼、肩の腱が断裂する腱板断裂、スポーツなどによる肘の障害、手関節の靭帯（三角線維軟骨複合体）損傷、膝の靭帯・半月板損傷などを体に負担が少ない関節鏡手術で治療しております。

その他、肩・肘・指の人工関節や手の疾患に対する手術治療も行っており、一般的な外傷に対する治療も行っています。もちろん、手術以外の保存療法も行っています。よろしくお願いいたします。

	月	火	水	木	金
午 前	○ ※1	○	—	—	—
午 後	—	—	—	○	—

◆予約制となります。
受診希望の場合は、
事前に予約を
取得して下さい。

※1 第2・3・4・5月曜日午前のみ

菊池医院 院長 菊池 新先生

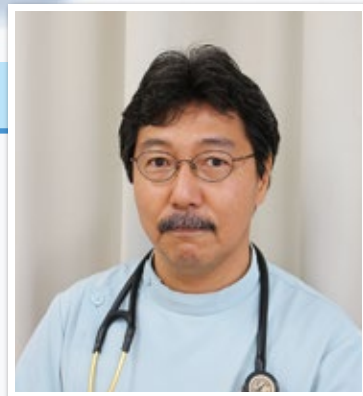
〒415-0021

下田市一丁目18-20

☎0558-22-2128

診療科目 内科、小児科、消化器科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00~12:00	●	●	●	●	●	●	—	—
14:00~17:00	●	●	●	—	●	—	—	—



こんにちは。私は下田で生まれ育ち、北里大学病院及び大学関連病院（遠くは高知県宿毛市まで）での勤務を経て、約20年前に下田に戻って参りました。

当院は、祖父が開業してから94年の歴史があり、代々子供から大人まで広い年齢層の診療にあたり、近隣の方々の家庭医としての役割を担っております。また、大学病院時代の経験を活かし上部内視鏡検査や腹部超音波検査も実施しております。

現在、私は賀茂医師会副会長として池田会長の補佐をしつつ地元企業の産業医活動や災害医療コーディネーター、認知症サポート医なども務めており、一人の医師として地域にも貢献できればと活動しております。

これからも行政、下田メディカルセンターをはじめとした近隣医療機関との連携を密にしながら初代院長（菊池伝次郎）の言葉「(一)病人の心になってあげましょう。(二)親切と愛情と真心を以て貫く。」をモットーに頑張っております。今後とも宜しくお願いいたします。

無料バス 運行ルート変更のお知らせ

5月より毎週月曜・水曜日に運行している無料巡回バスのルートを、**青野・大賀茂・田牛地区**と**下賀茂・湊・吉佐美地区**へ変更しました。

運行地域にお住まいの方で、当院の受診されている方やこれから受診を希望されている方がいらっしゃいましたら、ご案内頂ければと思います。詳細につきましては病院HPをご覧ください。お電話にてお問い合わせください。

担当 杉本・鈴木(康)

無料で乗れます



編集後記

初秋から中秋へ移ろう頃、徐々に秋を感じ、過ごしやすい季節になりました。行事、催し物など多数開催され、皆様が秋を満喫される事を願っております。今後ともよろしくお願い申し上げます。



発行

下田メディカルセンター

〒415-0026 静岡県下田市6丁目4-10

TEL.0558-25-2525 FAX.0558-25-5050

<http://www.s-m-a.or.jp/shimoda/>

発行責任者 地域医療連携室長 小野寺 晃

ア
フ
テ
ス

伊豆急下田駅から徒歩10分圏。路線バスのバス停も目の前にあり、電車やバスでスムーズに来院いただけます。また、敷地内に300台収容の駐車場を用意しております。



SHIZUOKA MEDICAL ALLIANCE

医療法人社団 静岡メディカルアライアンス 運営施設

みなとクリニック(外来)

〒415-0152 静岡県賀茂郡南伊豆町湊674
TEL.0558-62-0005

しらはまクリニック(外来)

〒415-0012 静岡県下田市白浜1528-2
TEL.0558-27-3700

なぎさ園(介護老人保健施設)

〒415-0152 静岡県賀茂郡南伊豆町湊674
TEL.0558-62-6800

海老名ケアサポートセンター

(今里クリニック・介護住宅事業所・サービス付高齢者向け住宅)
〒243-0423
神奈川県海老名市今里一丁目10番12号
TEL.046-232-0606